

京都で輝く " 新・文化庁 "

文化庁地域文化 創生本部だより



Vol.6



文化庁広報誌「ぶんかる」
キャラクター ぶんちゃん

古くから受け継がれている太鼓や踊り、箏曲などの伝統文化にいそしむ全国トップレベルの高校生が、その圧巻の演技を披露する「全国高校生伝統文化フェスティバル」。京都府、京都府高等学校文化連盟とともに、このイベントを文化庁地域文化創生本部が主催しています。

全国高校生伝統文化フェスティバルとは

伝統文化の素晴らしさを広め、次世代への継承と発展を目的に、平成24年から開催されている「全国高校生伝統文化フェスティバル」。昨年度は、12月14日、15日の二日にわたり、「茶道フェスティバル」（於：京都府立京都学歴彩館）と「伝統芸能選抜公演」（於：京都コンサートホール）を開催。京都に集結した全国の茶道に親しむ高校生及び郷土芸能や日本音楽などの部門で選抜された高校生が交流を行うとともに、舞踊や箏曲などを披露しました。

高校生が作る“おもてなし”のフェスティバル

このフェスティバルの運営を支えているのは、京都府内の高等学校の生徒で構成されている“おもてなし隊”。メインビジュアルのデザイン選考やSNSなどの広報活動、リハーサルの運営といった事前準備から、当日の受付や会場誘導、司会進行などの運営を行っています。特に、当日の接遇については、プロの接遇アドバイザーからの指導を受け、自分たちで考えた京都ならではの“おもてなし”で、全国の高校生や一般の来場者をお迎えしました。



来場者をお笑顔でお迎える“おもてなし隊”



郷土芸能部門で選抜された、岩手県立花巻農業高等学校鹿踊部による「春日流花農鹿踊」

圧巻のパフォーマンスを 会場へ

日本の伝統文化の継承・発展に取り組む全国トップレベルの高校生の晴れ舞台となる「全国高校生伝統文化フェスティバル」は、一般の方々もご覧いただけます。技術の高さもさることながら高校生ならではの圧倒的なパワーと団結力、高校生の“おもてなし”を、ぜひ皆さんも会場でご体験ください。

令和2年度 全国高校生伝統文化フェスティバル

今年度の開催日時や場所及び実施方法、伝統芸能選抜公演の出演校等については現在検討中です。後日、ホームページでお知らせします。

【専用ホームページ】

<http://www.pref.kyoto.jp/denfes/index.html>



文化庁地域文化創生本部

TEL:075-330-6720(代表) <https://www.bunka.go.jp/>